



社協だより

第 71 号

平成30年12月31日発行

発 行 者

社会福祉法人
銚田市社会福祉協議会
会 長 岸 田 一 夫

編 集

調 査 広 報 委 員 会

■ ほこたの福祉 ■

社会福祉法人 銚田市社会福祉協議会 茨城県銚田市当間228 TEL 0291-32-5831

ホームページアドレス <http://www.hokotashakyo.or.jp>



第7回 銚田市 社会福祉大会



目 次

- P 2 / 3 トピックス
- ・レクリエーション・スポーツ吹き矢体験
 - ・茨城県社会福祉大会
 - ・スマイルフェスティバルinほこた
 - ・精神保健福祉フォーラム
 - ・高齢者芸能発表会
 - ・ボランティア連絡会交流会
- P 4 / 5 福祉の「め」
- P 6 ゆたかなふれあい
平成30年度 赤い羽根共同募金運動
平成30年度会員会費加入追加報告
- P 7 お知らせ
多くの善意をありがとう
- P 8 保育所(園)幼稚園児の作品
手と手をつなぐ地域づくり
(徳宿地区・大戸区)

赤い羽根
共同募金

10月20日(土)、銚田市大洋公民館において、第7回銚田市社会福祉大会が、多くの方々の参加のもと盛大に開催されました。

第一部の式典では、多年にわたり社会福祉の発展に寄与、功績のあった方々の顕彰を行うとともに、福祉コミュニティの形成を推進する契機として大会宣言の採択が行われました。

第7回大会では、140名、15団体の方々に表彰状、感謝状が贈られました。

第二部では、NHK相撲解説者の舞の海秀平さんを講師に招き「夢はかならずかなう」という演題で講演をいただきました。

「技のデパート」の異名をとったほどの力士でも思い悩み、それでも夢をあきらめなかったことをユーモアたっぷりに話していただきました。

私たちも夢をもって日々過ごし、人生を豊かなものにしていきたいものですね。



赤い羽根
共同募金

このマークのついている事業は、赤い羽根共同募金が活用されています。

トピックス

＊レクリエーション・スポーツ吹き矢体験＊



地域活動支援センターのぞみ・スマイルハウスでは、月1回スポーツ吹き矢のレクリエーション活動をしています。

9月5日(水)に、龍ヶ崎市たつのこアリーナにおいて、第一回茨城県障がい者スポーツ吹き矢大会が開催され愛好者競技に出場しました。

大会独特の雰囲気、とても緊張している様子でしたが、徐々に慣れて「練習の成果が出せた」とみな喜んでいました。

普段の作業では味わうことができないこの緊張感も良い刺激になったのではないかと思います。

＊茨城県社会福祉大会＊



- ◆茨城県社会福祉協議会長表彰
- | | | | | | | | | | |
|-----------|------------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 古川 淳子氏 | 千葉 文子氏 | 遠峰ちよ子氏 | 榊 恵美氏 | 浜田 松枝氏 | 菅井ケイ子氏 | 郡司 敬光氏 | 石崎 章氏 | 高崎 賢一氏 | 寺西 照雄氏 |
| アサヒフラサークル | 銚田市女性連絡協議会 | 手話サークルてと手 | 小見 文江氏 | 米川 明男氏 | 海老沢武男氏 | 小室 京子氏 | 皆藤 美香氏 | 関野 米子氏 | 田家 淑子氏 |

10月17日(水)常陸太田市民交流センター「パルティホール」において、茨城県社会福祉大会が開催されました。多年にわたり、社会福祉において発展・功績があった方々の表彰と記念講演が行われ、銚田市からは次の方々が表彰されました。



＊スマイルフェスティバルinほこた＊



9月29日(土)銚田総合公園体育館においてスマイルフェスティバルinほこたを開催しました。今年も市内各福祉施設の職員やボランティアの皆様のご協力のもと、市内の障がい者の方やそのご家族と一緒に棒サッカーなどのレクリエーションや抽選会を行いました。また、パフォーマンスショーでは「セ^{シャ}ミストリート」のお二人をお招きし、笑いも交えた本格的な津軽三味線の演奏を楽しみました。

✳️精神保健福祉フォーラム✳️

10月30日(火)県民文化センター小ホールにて、第22回精神保健福祉フォーラムが開催されました。当日はスマイルハウス卒業生ボランティア2名と県立中央看護専門学校実習生3名に協力いただき、バザーとパフォーマンス大会に参加しました。バザーの利用者手作り製品はとても好評でした。また、パフォーマンス大会では、水戸黄門「一行が温泉を求めて旅するストーリー」を織り交ぜ、桶を持って「いい湯だな」を踊るなど、会場を爆笑の渦に巻き込み盛り上がりました。



✳️高齢者芸能発表会✳️



9月14日(金)大洋公民館において鉾田市高齢者クラブ連合会主催による高齢者芸能発表会が約300人の参加により開催されました。日頃鍛えたカラオケの腕前や民謡、舞踊、グループコーラスなど55組が披露され、たいへん盛り上がり、会場からは大きな拍手が送られていました。最後には抽選会も行われ、会員の相互交流や親睦を図り、楽しい一日を過ごすことが出来ました。

✳️ボランティア連絡会交流会✳️

11月12日(月)鉾田市ボランティア連絡会の交流会が行われました。交流会は鉾田市でボランティア登録している団体や個人の皆様が普段の活動では会う機会のない他のグループや会員との交流など情報交換をすることを目的として、毎年開催しております。今回の交流会には95名が参加し、花貫溪谷(高萩市)の紅葉と吉田正音楽記念館へ行ってきました。花貫溪谷の紅葉は色づき始めの時期でしたが、夕見滝吊り橋からの景観を楽しみながら散策をしました。会員の皆様にとって交流のよい機会となりました。



福祉の「め」

いっしょにすごす



旭北小学校 4年
井川 馨一郎

ぼくは、目が見えない人の体験をして、目が見えない人は大変だということが分かりました。

体験では、まず、アイマスクをつけてピアノをひきました。ぼくはピアノを習っていて、いつもならすぐにひけるのですが、ドレミファソラシドもうまくひけませんでした。しかし、サポートをしてくれる人が助けてくれて、なんとかひくことができました。次に、ろう下を歩いたり、かいだんをおりたりしました。歩くときには、サポートをしてくれる人のひじや手をつかんで歩きました。また、よけるものがあったときには、声

をかけてもらって助けてもらいました。歩くときは前が見えず、不安でしたが、サポートしてくれる人のおかげで安心して歩くことができました。

この体験のときに、一人の知り合いが頭にうかびました。ぼくのお母さんが通っているマッサージの先生です。先生は目が見えません。しかし、まるで見えているかのように、いたいところがすぐに分かります。ぼくもそのマッサージを受けたことがあります。気持ちよくてすぐにねむってしまいました。ぼくは、目が見えますが、先生のようにはできません。目が見えなくても、目が見える人よりもすごいことができる先生をぼくはそんけいします。

これらの体験や、考えたことから、目が見えない人は、いろいろな不安や大変さを感じながらすごしていることが分かりました。でも、先生のようなすごい人もいることが

分かりました。

ぼくは、目が見えても見えず、助け合いながらいっしょにすごしていけたらよいと思います。

インスタントシニア体験



新宮小学校 5年
齊 藤 龍 聖

ぼくたち新宮小の五年生は「総合的な学習の時間」で福祉について学習しています。その学習の一環としてインスタントシニア体験を十月に行いました。

いろいろな装具を身に付けました。最初に両足に違う重もりをつけ、次に関節を動きにくくするサポーターをつけました。目には、白くごったゴーグル、耳には耳せんをして、つえを持ってスタートしました。

次にマットにねて起き上がってみました。「こんなのかんたんだ。」と思いましたが、やってみるとうまく立ち上が

れませんでした。体育館から移動するときうまく足が上からず、階段を上るのがとても大変でした。五年生の教室で算数の教科書を読みましたが、よく読めませんでした。トイレでは便器に座ってみましたが、つえがなければ立ち上がれませんでした。水を手でさわっても、うすい手袋をしていたので何の感覚もありませんでした。

この体験を通して、お年寄りの不自由がよく分かりました。お年寄りには耳も遠く、手足もうまく動かせず、大変なことです。多くのお年寄りが、このような大変思いをしているつらさがよくわかりました。

ぼくたちはこれから、学校の近くにある福祉施設を訪問してお年寄りと交流する予定です。今回のインスタントシニア体験での経験を生かしてお年寄りにできるだけ負担をかけずに、楽しかったと思ってもらえる活動を工夫したいと思います。

今回の体験を通して、日頃からお年寄りのことを考えた

僕にもできること



鉾北小学校 6年
坂 井 光稀也

僕の通っている小学校の昇降口には、ペットボトルキャップを集める大きな容器が置いてある。同じものがコンビニやスーパーでも見かける。なぜ集めるのかをお母さんに聞いたら「八百六十個で生活にゆとりのない国の赤ちゃん一人がポリオワクチンを受けることができる」と教えてくれた。捨てるものが命を救う物に変身する。そう思った。

日本では、予防接種のほとんどを無料で受けることができる。しかし、世界では、きれいな水を飲むこともできない国がたくさんある。一見すると泥水でも、その国にとっては大切な水。でも消毒され

ていないために多くの命が奪われている。日本では考えられないけど、テレビで日本はその大切な水をとんでもなく使っていることを知ったが、もっと大切に使わなければと考えさせられた。

テレビのニュースで災害にあった所へかけつけ、一日も早く元の暮らしにもどれるようにと、日本のいろいろな所からボランティアとして参加して頑張っている人を目にする。小学生の僕には無理だ。けど将来いつかは僕も参加したいと思ってる。でも、今の僕にもできることはないのか。

僕は、一円玉募金など協力することがある。今の僕にできることはそれだけではないと思う。飲みおえたペットボトルのキャップを一つでも多く集めること。学校みんなにそれを呼びかけること。多分「八百六十個のキャップで一人の命が救われる」ことを知らない友達もいるだろうから、僕が教えてあげる。小さなことかも知れないけど、大きな力になれると思う。それが僕にもできることだと思ってる。

高れい者の 気持ちを考えて



白鳥西小学校 6年
石 神 沙 紀

その人の気持ちを考えてよ
りそうこと。

私の家には、おじいちゃんとおばあちゃんがあります。おじいちゃんとおばあちゃんは足が痛いといながら歩いています。でも、私は、一緒にいるとき、自分のペースで歩いたり、あせらせてしまったりすることがあります。また、耳が聞こえづらく「なに？」と聞き直されると怒りながら答えてしまうことがあります。そのときは、おじいちゃんやおばあちゃんの気持ちに寄りそうことができていなかったのだと反省しています。だからこれからは、高れい者の気持ちを考えて行動していこうと思います。そのためにも、自分がされてうれしいか考えることが必要だと思えました。

私足が痛いときに、友達や家族に先に行かれてしまったり、「早く来て。」と声をかけられたりすると、「待ってよ。」と言ったことがあります。きつとおじいちゃんやおばあちゃんも私と同じ気持ちだったと思います。高れい者は本当は痛くてつらいのに遠りよしてしまっていることがあります。だから私たちが気持ちを考え、声をかけることが大切だと思います。

また、高れい者は耳が聞こえづらくなり、よく話が聞き取れなくなりました。だから口を大きく開けて、はっきりゆつくり、いつもより大きな声で伝えることも大切です。言い方や表情も工夫することが必要だと思います。私も、怒った表情で言われるより、笑顔で言われた方が気分よくなります。

大好きなおじいちゃん、おばあちゃんがいままで元気に安心して生活できるように、自分から声をかけたり、話し方を工夫したり、高れい者の気持ちを考えた行動をしていきたいと思います。

福祉体験を通じて 感じた事



大洋中学校 1年
秋 元 奏 海

私は、学校の近くの施設に、体験学習に行きました。体験をしている中で、施設で働く方は、入居者の方と家族ではないけれど、やさしく話しかけ、愛情をもって接していることが分かりました。

施設で働く方は、一方的にお世話するのではなく、入居者の方の思いを大事にしました。だから、入居者の方も安心して笑顔でいられるのだと思いました。家族とは違って、心細かったり、寂しかったり、時には悲しくなることもあると思います。けれども、施設の中で、新しいつながりができ、楽しく過ごすことができるのも、幸せを感じることができるとも思います。また、アイマスク等の体験をした時には、普段何気なく上ったり下りたりしている階

段や、怖いと思うことなんてなかった廊下が、一歩ふみ出すのが、ものすごく不安な場所に変わることに驚きました。重りを付けて歩いたときも、足が思うように動かず、大変でした。

私は、福祉体験を通して、日常をもう一度見直すことができました。いつも当たり前だと思って生活をしていましたが、様々な立場の人の状況を理解できる想像力を持つことが大切だと感じました。その状況になってみなければ気づかない不便さや思いを、想像することで、必要な時に助け合ったり、励まし合ったりすることができると思います。

私たちの社会は、人と人がつながって成りたっています。温かいつながりが広がっていくことで、みんなが安心して、楽しく生活できるのだと思います。私も、周りの人の状況や思いを想像しながら生活することを心がけ、温かいつながりを広げていきたいです。



いきいきサロン (ひぬまクラブ)

家族に勧められて、ひぬまクラブに入会しましたが、職を辞してから何年も過ぎていて今までに周辺の方たちとの交流が少なく不安でした。何回か出席するうちに和やかな雰囲気を感じ、今では、次回の日程表が届くのを楽しみにして待っています。

ひぬまクラブ活動の一つとして、銚田市の玄関口である大洗鹿島線の涸沼駅と駅前広場の清掃と、四季折々の草花植えをして、環境整備に心がけています。

毎月一回実施されている健康体操は、御指導くださる先生のわかりやすい説明と実技を理解しながら頑張っています。また、輪投げや、カラオケ等をして楽しんだり、春には咲き誇る満開の桜の花を愛でたりし、梨狩り、りんご狩りに喜びを感じ帰途の車の中



での話題が賑やかになり笑顔が絶えません。
皇会長さんや、会の皆様たちの和気あいあいと楽しい、ひと時を過ごすことが出来る喜びを感じている昨今です。また、図らずも昔の教え子と共に活動することが出来て、一層の励みになっています。これからは、会の皆様方の輪の中に溶け込んで、見聞を広め心穏やかに過ごしていきたいと思います。

井川 美意子

平成30年度 赤い羽根共同募金運動

募金活動にご協力ありがとうございました。



平成 30 年 10 月 1 日から 12 月 31 日まで市内全域ですすめてまいりました赤い羽根共同募金運動では、たくさんの皆さまのご参加・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

お寄せいただきました募金は、茨城県共同募金会を通じ平成 31 年度銚田市内で行われるさまざまな福祉事業や、茨城県内の社会福祉施設の充実や災害等準備金として活用されます。

今後とも、茨城県共同募金会銚田市共同募金委員会、並びに銚田市社会福祉協議会の地域福祉活動にあたたかいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

※平成 30 年度共同募金運動実績報告並びに寄付者名簿は、後日回覧等でご報告させていただきます。

平成 30 年度 会員会費加入追加報告

社協だより第 70 号 (9 月末発行号) 以降に、会費加入の追加がありましたので、ご報告いたします。(敬称略)

追加報告	一般会員 (220 口)	(1,000 円/口)	220,000 円	
	特別会員 (6 口)	(5,000 円/口)	加藤勝枝	(資)村屋農機店
	まごころ農園	ライフサポート・フダ	(有)山口工務店	おみ農園
	団体法人会員 (4 口)	(10,000 円/口)	銚田ライオンズクラブ (3口)	F 2 5 (株)

お知らせ



新入学児童祝品事業

社協では、ひとり親世帯及び両親のいない子の世帯に対して、小学校入学準備に伴う学用品購入経費の一部について援助を行っています。

対象者 銚田市内に住所を有する小学校入学児童と同居する世帯の養育者で、次の各号のいずれかに該当する世帯とします。

※平成31年2月15日現在

- ①ひとり親世帯（母子・父子世帯）
- ②両親のいない子の世帯

申請方法 社協本支所に設置してある申請書に記入し、申請する。

祝品内容 小学校新入学児童1人につき、図書券20,000円分を支給します。

支給方法 養育者の居住する担当民生委員より支給する。

その他 詳細につきましては、各小学校の入学説明会でチラシを配布いたしますのでご覧ください。

スマイルフェスティバルinほこたお礼

9月29日(土)スマイルフェスティバルinほこたの開催にあたり、たくさんの協賛品をいただきました。ご厚情に心より感謝申し上げます。

- 茨城旭村農業協同組合
最高級アールスメロン5箱、最高級さつまいも2箱
- ほこた農業協同組合
トマトジュース7箱
- 協同組合銚田ショッピングセンターアクロス
お買い物券10組
- 有限会社マツヤ
鹿行乳菓酪5箱
- 株式会社バイハート
小松菜4箱

福祉ヤクルトお礼

毎年水戸ヤクルト販売(株)で行われている「福祉ヤクルト」活動にて、今年は車いす2台の寄贈があり、11月28日(水)銚田市役所にて贈呈式を行いました。

寄贈品は、当会の車いす貸出事業にて活用させていただきます。ご厚情に心より感謝申し上げます。



多くの善意をありがとう

期間：平成30年9月11日～12月10日現在

- 善意金**
- 福祉一般へ預託
 - 鈴木 信次さん 14,864円
 - セイミヤ舟木店(募金箱) 11,068円
 - 銚田地区民生委員児童委員連絡協議会(9月・11月) 9,040円
 - 銚田市更生保護女性会 5,050円
 - 銚田ライオンズクラブ 70,000円



- ほこた農業協同組合
生産部会ゴルフ大会長 74,000円



- すわまつり 8,768円
- 銚田市立銚田小学校 12,985円
- 東野公民館まつり 36,045円
- 安塚コミュニティセンター秋まつり 5,500円
- (株)旭スチール建設工業 50,000円
- 匿名 1,315円
- 借宿老人クラブ 5,511円
- 障害福祉へ預託
- 匿名 5,000円

- 指定寄付**
- 匿名 100,000円
 - 匿名 10,000円

- 善意品**
- 遠峰 房枝さん
タオル100枚、布おむつ100枚
 - 大川 豪俊さん
タオル100枚
 - 鈴木 信次さん
古米約30kg×3袋、約15kg×1袋
 - 茨城県退職公務員連盟鹿島支部大洋分会
タオル135枚 他25点
 - 茨城県退職公務員連盟鹿島支部銚田分会
タオル198枚 他378点

- (有)鹿行段ボール
トイレトーパー 96ロール入 5箱
- 保坂 年香さん
オムツ7袋
- 萩原 和江さん
タオル70枚
- 匿名
古米約45kg
- 匿名
未使用ハガキ2枚
- 匿名
おしりふき1箱
- 匿名
ポケットティッシュカバー149個
- 匿名
タオル160枚

- 使用済切手・使用済テレホンカード等**
- 大場 啓一郎さん
使用済切手
 - 遠峰 房枝さん
使用済切手
 - 飯塚 道夫さん
使用済切手
 - 徳宿女性会
使用済切手
 - 春の場所
使用済切手
 - 大洋地区民生委員児童委員連絡協議会
使用済切手
 - 茨城県退職公務員連盟鹿島支部大洋分会
使用済ハガキ17枚、
テレホンカード1枚
 - 藤井建設株式会社
使用済切手
 - 中央技術サービス株式会社
使用済切手
 - 郡司自動車
使用済切手
 - 銚田市役所 税務課
使用済切手
 - 銚田舟木郵便局
使用済切手
 - 鹿島地区青少年赤十字指導者協議会
使用済切手13,543枚、
ハガキ1,300枚
 - 徳宿女性会
使用済切手
 - 匿名
使用済切手



「みんなでジャンプ！」
元氣いっぱいの子ども達。みんなで縄跳びにチャレンジしています。これからも頑張っていて、寒さに負けないたくましい心と体を作っていくこうね!!
銚田幼稚園 4歳児(ちゅうりっぶ組)

保育所(園) 幼稚園児の作品

あどけない子どもたちが、絵をとおして福祉の「め」を育むことも大切です。
市内の保育所(園)や幼稚園にご協力をいただいております。



「みんなでつなぐ心の輪」

ともだちっていいね♡
これからも大好きなお友達を大切にね。
銚田北幼稚園 4歳児(ちゅうりっぶ組)



「みんなで歌おう！」
A-L-T交流では、英語のうた・ゲームなどを楽しんでます。いろいろな文化に親しみ、視野を広げていってほしいと願っています。
つばき幼稚園 5歳児(ひまわり組)

※掲載地区を募集しておりますので、お気軽にお問合せください。



今年の大戸区パークゴルフ大会は、10月21日(日)、ほっとパーク銚田において晴天にも恵まれ盛大に開催できました。子供から大人まで104名の区民が参加しました。
競技は四人一組による対抗戦で行い、賞品は団体賞、個人賞、家族賞、女子賞、ホールインワン賞等多数用意しました。競技説明のあと男子、女子、長寿、親子家

パークゴルフ大会
(徳宿地区・大戸区)

社協では、地域が自主的に実施する交流事業や健康づくり事業等に対して、補助金を交付しています。今回はその中から一地区をご紹介します。

手と手を つなぐ 地域づくり

(地域福祉活動推進事業)



族、男女混成チームなどA・Bコースに分かれてスタート。白杭OBルールを一部変更し無罰でプレーできるようにしました。
ハーフが終わり、どの組が成績が良いかなど和気あいあいと残りホールをプレーしました。
普段地域内に生活していても、ふれあいが少ない今日では、年一回の交流では物足りなさも感じます。今後でもできる限り地域交流活動を続けていきたいと思えました。
大戸区長 山本 栄

視覚障害など目の不自由な方へ、点字ボランティアが点訳、音訳ボランティアが朗読した「社協だより」をお届けしています。希望される方は、銚田市社会福祉協議会ボランティア活動センターへお申込みください。